



ショートショート フィルムフェスティバル & アジアとJリーグによるタイアップ企画  
**Jリーグ開幕20周年を記念して特別ショートフィルムを製作**  
 ～ 監督はLA EigaFest 2011 最優秀短編映画賞を受賞した大川五月氏に決定 ～

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(以下SSFF & ASIA) <東京都渋谷区/代表:別所哲也>は、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(以下Jリーグ) <東京都文京区/チェアマン:大東 和美>とタイアップし、特別ショートフィルムを製作することを決定いたしました。

これは、Jリーグが記念すべき20周年を迎えるにあたり、設立以来伝え続けてきた、スポーツを通じたより豊かな社会・文化づくりのため、「スポーツの持つ力」を映像を使ってより多くの方にお届けするために立ち上げられた企画です。

特別ショートフィルムの監督は、過去にショートショート フィルムフェスティバル & アジアで入選または受賞した経験を持つ監督を中心に、企画公募を行い、Jリーグとショートショート実行委員会による選考を経て、大川 五月氏を採用することを決定いたしました。

大川 五月氏は東京生まれの日本大学芸術学部映画学科卒。1999年に国際的な映画製作を目指し英国スコットランドに渡り、音楽ライターとして8年間の活動する傍ら、現地で映画製作の足場を固めて、2007年にUK Film Council、Scottish Screen、BBC Scotlandの協力を経て、短編映画『Then A Summer Starts』を監督。その後、更なる進歩を求めて渡米。NYのコロンビア大学大学院映画学科へ入学し、唯一の日本人フィルムメーカーとして4年間を過ごし、2008年にはハリウッド外国人映画記者協会(Hollywood Foreign Press Association)から奨学金を授与されています。卒業制作の『タイディ・アップ』で日本人監督としては久々の優秀賞、音楽賞を獲得。ショートショート フィルムフェスティバル & アジアでも2011年のジャパン部門で入選しています。

Jリーグの特別ショートフィルムは2013年のショートショート フィルムフェスティバル & アジアでプレミアム上映予定です。詳細については、決定次第随時ご連絡させていただきます。



(左から)別所哲也、武田修宏さん、Jリーグ大東チェアマン



(左から)別所哲也、大川五月監督、武田修宏さん、Jリーグ大東チェアマン

■ テーマ: Jリーグの20周年を象徴する作品とするため、以下の項目をテーマとする。

- ・Jリーグが国内のスポーツ文化に大きな影響を与えた「ホームタウン」という考え方
- ・創設以来、提唱し続けている「身近にスポーツがあるライフスタイル」
- ・Jリーグがこれから進出していこうと考えている「海外」

■ 公開時期: 2013年6月(予定)ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2013にてプレミア上映

■ 企画応募から監督決定までの流れ

ショートショート実行委員会から過去に「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア」で入選または受賞した監督を対象に企画公募案内。20の応募作品の中から、Jリーグ、ショートショート実行委員会で選考し、2012年6月に決定。

## 監督プロフィール

### ■ 監督 大川 五月 (おおかわ さつき)

<監督プロフィール>

東京生まれ。日本大学芸術学部映画学科卒。

1999年、国際的な映画製作を目指し英国はスコットランドに渡る。音楽ライターとして8年間の活動する傍ら、現地で映画製作の足場を固め、2007年にUK Film Council、Scottish Screen、BBC Scotlandの協力を経て、短編映画『Then A Summer Starts』を監督。エジンバラ国際映画祭を始め、様々な映画祭で上映される。同作はロンドン短編映画祭ではクラブ・デ・フェム賞にノミネートされた。同年、更なる進歩を求めて渡米。NYのコロンビア大学大学院映画学科へ入学。唯一の日本人フィルムメーカーとして4年間を過ごし、2008年にはハリウッド外国人映画記者協会(Hollywood Foreign



Press Association)から奨学金を授与される。卒業制作の『タイディ・アップ』で日本人監督としては久々の優秀賞、音楽賞を獲得。コロンビア大学・米国作曲家作詞家出版者協会(ASCAP)主催の映画音楽ワークショップにも選ばれる。ショート・ショートフィルムフェスティバル & アジアを始め、本作は国内外の様々な映画祭で上映。ハリウッドの映画祭では最優秀短編映画賞を獲得。翌年、桐生青年会議所のインセンティブプロジェクトとして短編『京太の放課後』を完成。ショートショートフィルムフェスティバルでのプレミアを経て、国内外の映画祭に出品予定。

<フィルモグラフィ>

1997年『風鈴』(監督・脚本・編集 日本・短編12分)

1998年『IMBALANCE』(監督・脚本・編集 日本・短編12分)

日本大学芸術学部 映画学科選奨受賞

2007年『Then A Summer Starts』(監督 英国・短編10分)

BBC Scotland、UK Film Council、Scottish Screen 製作

エジンバラ国際映画祭、ロンドン短編映画祭 正式招待

2011年『タイディ・アップ(Tidy Up)』(監督・脚本・編集 日米合作・短編15分)

コロンビア大学映画祭 優秀賞、音楽賞

LA EigaFest 最優秀短編映画賞

ショートショート・フィルムフェスティバル&アジア2011 ジャパン部門入賞

ゆうばり国際ファンタスティック映画祭、ローンスタール国際映画祭、ソウル国際女性映画祭、

グラスゴー・ショートフィルムフェスティバル、IFS インディペンデント・フィルムメーカーズ・ショーケース

LA ビック・マディ・フィルムフェスティバル他、正式招待

2012年『京太の放課後』(監督・脚本・編集 日本・短編20分)

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2012

年	月日	内容
1988年	3月	日本サッカーリーグ(JSL)が第1次活性化委員会設置
	10月	第2次活性化委員会
1989年	3月	JSLが、(財)日本サッカー協会(JFA)に「日本サッカーリーグの活性化案」提案
	6月	JFAが「プロリーグ準備検討委員会」設置
	10月	プロリーグへの参加条件を立案
1990年	3月	プロリーグ参加条件決定
	6月	20団体より参加希望の回答あり
	8月	プロリーグ検討委員会('91年1月まで6回開催)
1991年	1月30日	「プロサッカーリーグ設立の経緯について」報道発表
	2月14日	「プロサッカーリーグ参加団体(10団体)」発表
	3月1日	「プロリーグ設立準備室開設」(室長:川淵三郎・現日本サッカー協会キャプテン)
	7月1日	プロリーグ正式名称「社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)」、Jリーグロゴマーク発表
	11月1日	「社団法人日本プロサッカーリーグ」設立 川淵三郎・現日本サッカー協会キャプテンが初代チェアマンに就任
1992年	9月	「'92 Jリーグヤマザキナビスコカップ」開催／優勝:ヴェルディ川崎
1993年	4月1日	Jリーグ規約施行
	4月~5月	1994FIFAワールドカップアメリカ大会 アジア地区第一次予選・日本代表予選突破
	5月15日	Jリーグ開幕／プロサッカーとして初のリーグ戦「'93Jリーグサントリーシリーズ」がスタート。
1998年		1998FIFAワールドカップフランス大会™に日本初出場
1999年		1・2部制開始
2002年		2002FIFAワールドカップ™日本と韓国が共同開催
	7月	鈴木 昌が2代目のJリーグチェアマンに就任
2003年	9月	文京区本郷に「JFA ハウス」完成。JFA、Jリーグ、各種サッカー関係団体が一堂に集まる。
2005年		J1が2ステージ制から1ステージ制へ
	3月	Jリーグ準加盟制度発足
2006年	6月	2006FIFAワールドカップ™に日本代表出場
	7月	鬼武 健二が3代目のJリーグチェアマンに就任
2007年	11月	浦和レッズがAFCチャンピオンズリーグ優勝
	12月	FIFAクラブワールドカップに浦和レッズが出場
2008年	11月	ガンバ大阪がAFCチャンピオンズリーグ優勝
	12月	FIFAクラブワールドカップにガンバ大阪が出場
2009年	3月	Jリーグ公式試合通算入場者数が1億人を突破
2010年	6月	2010FIFAワールドカップ南アフリカ™に日本代表出場
	7月	大東 和美が4代目のJリーグチェアマンに選任
2011年		ガイナレ鳥取がJ2に新加入／J1・18クラブ、J2・20クラブ
2012年		FC町田ゼルビア、松本山雅FCがJ2に新加入／J1・18クラブ、J2・22クラブ

## ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA) とは

SSFF & ASIAは、新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、米国俳優協会 (SAG) の会員でもある俳優の別所哲也が、創設者として1999年に東京・原宿で誕生しました。初年度は映画『スターウォーズ』で有名なジョージ・ルーカス監督の学生時代のショートフィルムも6作品上映し、その後も毎年応援を頂いています。この度、SSFF & ASIAは、その前身でもある日本で初めてショートフィルムを紹介する短編映画祭「アメリカン・ショートショート フィルムフェスティバル」の開催日である6月4日を「ショートフィルムの日」に制定しています

2001年、「ショートショート フィルムフェスティバル (SSFF)」と名称を改め、2004年には米国アカデミー賞公認映画祭として認定されました。また、同年には石原慎太郎東京都知事の発案により、アジア発の新しい映像文化の発信、新進若手映像作家の育成目的からショートショート フィルムフェスティバル アジア (SSFF ASIA) を立ちあげ、現在はSSFFとSSFF ASIAという2つの映画祭が、「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)」として同時開催されており、アジア最大級の国際短編映画祭と成長しています。

映画祭が10周年を迎えた2008年には、横浜みなとみらいにショートフィルム専門映画館、ブリリア ショートショート シアターを設立。映画祭としてはこれまでに延べ25万人を動員し、日本にショートフィルムを啓蒙する役割を果たすべくその活動領域を広げています。

14回目の開催となる今年は、世界112の国と地域による4400本以上の応募の中から厳選された約100本を一挙上映。グランプリ作品は6月24日、明治神宮会館でおこなうアワードセレモニーにて発表されます。



Short Shorts アプリ  
アイコンイメージ (日・英)



### SSFF & ASIA 2012情報はアプリで 無料アプリケーション“Short Shorts”

- ・SSFF & ASIAなどショートフィルムに関する最新Newsの配信
- ・フォトギャラリーの掲載
- ・SSFF & ASIA 動画チャンネルの配信
- ・別所哲也オススメショートフィルム期間限定配信
- ・SSFF & ASIA上映作品アプリケーションの紹介
- ・オンラインチケット購入
- ・ブリリア ショートショート シアター最新上映作品紹介
- ・SSFF & ASIA 2012 全ての上映作品詳細掲載 他
- ・日本語版、英語版 ※Android版の先行配信となります。

価格: 無料

## SSFF & ASIA 2012 会場・日程

会場: ラフォーレミュージアム原宿	日程: 2012年6月15日 (金) ~ 19日 (火)
会場: 表参道ヒルズ スペース オー	日程: 2012年6月22日 (金) ~ 24日 (日)
会場: TOHOシネマズ 六本木ヒルズ	日程: 2012年6月15日 (金)・16日 (土) ※オールナイト上映
会場: ブリリア ショートショート シアター (横浜開催)	日程: 2012年6月16日 (土) ~ 30日 (土)

## SSFF & ASIA 2012 チケット販売に関して

### 会場: 表参道ヒルズ スペース オー / ラフォーレミュージアム原宿 / ブリリア ショートショート シアター

#### 【チケット価格 (税込)】

1プログラムチケット	前売: 1,200円	当日: 1,400円
3プログラムチケット	前売: 2,700円	当日: 3,000円
スペシャルパスポート	前売: 8,000円	当日: 9,000円

#### 【チケット販売】

チケット購入に関してはオフィシャルサイトをご参照ください。

### 会場: TOHO シネマズ 六本木ヒルズ

#### 【チケット価格 (税込)】

1プログラムチケット	前売 / 当日: 1,500円
1DAY チケット	前売 / 当日: 3,000円

#### 【チケット販売】

TOHO シネマズ 六本木ヒルズ劇場窓口

インターネット: [www.tohotheater.jp/](http://www.tohotheater.jp/)

前売券発売中

※3プログラムチケット、スペシャルパスポートはご利用できません。

※各チケットの注意事項、割引につきましてはオフィシャルサイトをご参照ください [www.shortshorts.org/](http://www.shortshorts.org/)

<メディアからのお問い合わせ先>

プレッジ株式会社

〒154-0011 東京都世田谷区上馬2-25-4 フレックス三軒茶屋2F

TEL: 03-4500-1190 FAX: 03-5779-6332 担当: 盛

mail: info@predge.co.jp

<一般からのお問い合わせ先>

ショートショートフィルムフェスティバル & アジア事務局

TEL: 03-5474-8844 / FAX: 03-5474-8202

e-mail: look@shortshorts.org